愛日公立小中学校事務職員研究会 第１回 理事会　記録

令和４年６月１日（水）１４：００～

　　レディヤンかすがい ２Ｆ 講習室

　　司会 佐藤　記録 事務局員（中島・横井）

・配布物確認

　共同学校事務室等整備状況一覧、共同学校事務室職種人数表、報告会派遣文書（校長会長宛）、年間行事計画表（A3）、要覧、報告会パワーポイント資料

１ 会長あいさつ

今年度の定期総会も紙面開催とさせていただき、全ての議案で承認を得ることができました。短期間での議決となりましたが、理事の皆様を始め会員の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。事務研の活動に関しては、秋の全体研修会にてご報告する予定ですので、ご了承くださいますようお願いいたします。

県事研基礎調査や全事研５月期調査など各種調査へのご協力もありがとうございました。

事務研活動**前半**のメイン行事である報告会につきましては、開催日時を変更せざるを得ない状況に二度も陥りまして、理事の皆様には大変ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。本日の理事会では、報告会に関する協議に時間を取らせていただいております。要項をもとに、各郡市町の人材育成の現状や課題について、各郡市町の特色を引き出してご報告いただきますようお願いします。

報告会以外にも協議事項や連絡事項がたくさんあります。各郡市町の学校管理規則の改正のほか、事務改善などのご報告も、よろしくお願いいたします。

２ 協議事項

(1) 報告会

① 令和４年度 事務研究会報告会等について（会長）　資料P1～2

日時：６月29日（水）13:45受付　14:00開会　会場：名古屋ガーデンパレス

愛日事務研の主な行事の１つ。愛日管内の校長会長・尾張教育事務所・事務協・各郡市町の事務職員の代表が一堂に会する貴重な会議。この会を有意義なものにして、成果を各郡市町に還元したい。

② 出席者について(出席者一覧・座席表)（事務局長）　資料P5～7

　・校長会長の名前の確認、座席位置を確認する。

③ 当日のタイムテーブル（事務局長） 資料P8～12

　・資料「令和４年度事務研究会報告会　当日のタイムテーブル」について

当日の進行は事務局長。記録・運営補助として事務局員３名（瀬戸：開、春日井：水谷、長久手：村上）も出席する。

14:00　開会

会長挨拶後、尾張教育事務所　所長より挨拶をいただく。

愛日事務研の活動報告をし、事務局次長、指導第二課長よりご指導をいただく。

14:32　各地区の報告

３分以内を厳守し、各地区の特色を出すよう報告する。

15:15　質問・意見交換

昨年度はなかったが、双方向の質疑応答・意見交換の場とするために設定した。

15:25　ご指導

各地区の校長先生より各市町に対しご指導をいただく。愛日校長会長先生からは愛日全体へのご指導もいただく。その後、事務所次長よりご指導をいただく。

16:10　閉会

④ 反省について（事務局長） 資料P13

・報告会終了後反省用紙のデータを送るので７月６日（水）までに事務局長へ。

⑤ 報告会要項の確認（事務局長）

・各市町の共同学校事務室等整備状況一覧、共同学校事務室職種人数表の再確認をする。

最終確認後理事へ事務局長より完成版のデータを送る。

⑥ 報告会の配付物（副会長）

・要項・要覧を配付。

・その他、提供資料の追加があれば６月８日（水）までに佐藤へ。

⑦ 愛日事務研発表の概要（副会長）

・パワーポイントを使用して、各市町の状況と愛日事務研の活動を報告する。

今年度は、共同学校事務室職種人数表を作成したため、各市町の共同学校事務室の室員の職名別構成人数や、代替者について確認し、リーダーを担う人材の少ないことや、各市町への加配措置の期待等を伝える予定である。

(2) 定期総会（副会長）

・今年度の反省として、表決者数が昨年度より少なかった。来年度については、議案書に関しての質問や意見受付を早め、表決締切までの期間を長くするなどスケジュールを見直す。また、各市町においても事務局員から表決の参加協力を周知依頼予定である。

(3) その他

３ 連絡事項

(1) 各種調査（事務局長）

　・基礎調査、ナレッジサイトID管理用調査、５月期調査についてご協力ありがとうございました。それぞれ県事研に報告済である。

・新規採用者へのナレッジサイトのID、パスワード登録の案内については、届き次第該当の市町の理事宛に送付する。⇒県事研より直接該当所属に案内があった。

(2) 事務局の活動（事務局長）

・資料「事務局体制」「役割分担と事業計画」のとおり。

　　＜ICT推進班＞

　・従来のホームページの管理及び運営と昨年度から取り組んでいるWEB版広報あいにちの記事作成及び更新。各共同実施組織での成果物があればホームページの掲載を通して、愛日で共有していけるとよい。

　・少経験者研修資料に限らず、愛日の各市町で共有できるデータや資料などの提供があれば連絡していただきたい。

　・学校文書事務の手引きについて、愛日事務協の依頼に基づいて修正更新を行う。

　・ICT環境調査の結果を受けて、zoomの活用や学校ホームページの関わり方、アンケートのオンライン化について研究予定である。

　　＜研修企画班＞

　・昨年度作成した研修体系に沿って企画運営を行う。

　・７月29日にビジネスマナー研修及びミドルリーダー研修、12月13日にガバナンス研修を開催する。

　・全体研修会を10月21日に開催し、そこで愛日事務研の活動報告を行う予定。

　・各種研修の派遣文書については１か月前までに配信予定。万が一、遅刻や欠席をする場合は「愛日事務研主催　研修受講にあたっての留意事項について」に沿って各市町の理事へ連絡し、連絡を受けた理事は事務局長へ連絡する。その後、担当事務局員へ伝達となる。こちらの資料についてはホームページにも掲載し、派遣文書にもホームページで確認する旨を記載する。

・２月15日に事務協主催研修会が開催される予定。

　　　＜調査研究班＞

　　・昨年度の特別委員会による県大会の発表を受けて、継続した研究を行う。会員や共同学校事務室にどのような変化・効果をもたらしたか、アンケートを実施予定。そのアンケート結果を検証し、今後の研究に生かしていく。アンケート内容については現在検討中である。併せて、昨年度の研究発表の動画をYouTubeに限定公開し、全会員が見られるようにする予定である。

(3) 年間行事計画表（副会長）

　　　市町で実施する全体の会合を入れた今年度の年間行事計画表（確定版）を配付。

　　　今後の計画の参考にしていただきたい。

(4) 愛日要覧（副会長）

　・６月24日事務局会で配付予定。（会員はHP）

　　市町教委＋各学校長＋予備１部

(5) 追加修正後の会員名簿の配布（副会長）

　　・４月27日新旧打合せ会議で会員名簿を会員数分、配付済。今日までのところで特に修正なし。

・各市町で改姓や育休等、変化があれば、事務局員まで連絡。

(6) 会計（会計）

・会費の納入について

・県大会参加費について

・本日配付のコピー用紙について

　(7) 県理事会関係（会長）

・県事研定期総会　　全ての議案が承認　代議員の誤報告について謝罪

・県事研等役員　　　部局員の推薦ありがとうございました。より一層の活躍を期待。

◇役員等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（敬称略）

研究開発部長　　　　　　鳥居松小　所　隆浩

情報戦略部長　　　　　　瀬戸特支　松井政徳

◇関係団体役員等

東海研究プロジェクト員　篠原小　　大山直人

◇県事研部局員

〈事務局〉

幡山西小　小林寛子、春日井八幡小　山本恵理、春日井東部中　名倉あゆみ

〈研究開発部〉

小木小　佐橋　光

〈研修企画部〉

東郷中　森園淳一

〈情報戦略部〉

一色小　神野　優、坂下小　坂口真俊、石尾台小　川上晃史

・スマイルプランリーフレットの配布

・令和４年度県大会兼東海大会　11月25日（金）蒲郡市民会館

詳細については、来週に行われる県の理事会にて話があるかと思われるので、情報が届き次第、お伝えする。

・令和５年度県大会、東海大会（静岡）、全国大会（福井）　日時・会場〈未定〉

(8) ローテーション（会長）

当日配布

(9) 愛日理事会確認事項（会長）

当日配布

(10) その他

・愛教大のガバナンスコース　１年生授業「事務職員のやり甲斐と挑戦」について

日　時　７月28日（木）10:50～12:20

授業者（敬称略）持ち時間は一人当たり15分ほど

　　清須市立春日中学校　千賀莉乃、尾張旭市立東栄小学校　中井大介、

清須市立西枇杷島小学校　井上直郁、東郷町立春木台小学校　中島聖太

全体の進行及びとりまとめ　日進市立北小学校　鈴木裕佳

４ 各地区の事務改善 各地区4分程度

　本日の座席は報告会の報告順

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 市町名 | 学校管理規則の改正について  （３月からの進捗状況） | その他 |
| 春日井 | ４・５月校長会長先生と教育委員会との面談で進展はないとの話があった。 | ６月８日学校事務推進委員会が開かれる。春日井市の事務上の問題を提案したいと、考えている。給食・徴収金を含めて話したい。 |
| 瀬　戸 | 進展なし。市教委の事務職員担当の指導主事が変わり、従来のことをお伝えしながら進めている段階。管理規則の話はまだ。 | 校務補助員の配置が瀬戸市に２名あった。授業準備支援や校内外の環境整備など、校内状況に応じて柔軟に仕事をしている。  学校徴収金システム導入が瀬戸市の長年の課題。市の方で予算がつかず導入までいたらない。 |
| 小　牧 | 管理規則に関して、小牧は標準職務表をいれていない。既に市関連の業務で多忙を極め、処理方法の簡素化や軽減を常に要望している状態であり、職務の範囲を増やすことには総意がとれていない。  室長代表を議長と呼ぶが、要綱に規定されているのみであり、管理規則への登載は今後の課題である。 | 年２回共同実施協議会を開催している。  現在の事務職員のPC環境について、C4thを使える校務系PCや、校務外部系PCは本務校から兼務校の作業ができない。校務外部系PCは事務職員に専有で与えられておらず、１校に数台あるものを共有している。  らくらく集金については令和６年から追加の費用がかかると聞いているが、学校には影響しない予定。次年度途中から、JAが振替をDVDからネットバンキングに変えていく話が出ている。  今年度から消耗品費が１万円未満から３万円未満に、備品が１万円以上から３万円以上になった。 |
| 尾張旭 | 特に進展はない。 | 物品について昨年度までは評価額が１万円以上は備品、１万円未満は消耗品だったが、今年度からは３万円以上は備品、３万円未満は消耗品になった。  学校運営協議会が今年度より設置された。尾張旭市モデルのコミュニティー・スクールを一斉にスタートした。  昨年度の11月より給食費の徴収が市に移管され、学校で徴収するのは学年費・校外学習費等で集金の回数も減らすことができた。 |
| 豊　明 | 大きな進展はない。 | 県の非常勤講師の給食費は従来現金で集めていたが、集金システムによる集金が令和４年４月より全校で始まった。  学校徴収金口座によるインターネットバンキングの利用が市内数校で始まった。  昨年度まで加配があったが、加配が終わったため市内全校で単数校になった。スクール・サポート・スタッフが全校に配置されたため、活用の実態等について情報共有していく。  勤務管理簿・勤務整理簿の作成担当や、様式について他市町の様子が知りたい。 |
| 日　進 | ３月以降動きなし。 | 昨年度加配が終了し、定数が１減になるところだったが、生徒数増により複数校になった学校があり、定数は変わらなかった。新規採用者が２名おり、新規採用者の研修を設けている。新規採用者はそれぞれ研修を受けた報告も行う。ほかに、主任研修も市内で実施している。  市の指定金融機関が三菱ＵＦＪ銀行であるが、令和６年度より振込手数料が有料となり、消耗品で購入した物品の支払いにも手数料がかかるようになる。教育委員会よりいい方法はないかと投げかけられている。有料化は令和６年度からだが、令和５年度より体制を整備したいと言われている。 |
| 清　須 | 特に進捗なし | 今年度教育ICT推進委員会が設置された。会議の内容としては授業でのICT機器の整備・活用に関することが中心で、事務職員は小中学校代表各１名出席している。  配当予算が毎年削減されているため、今年度から学校予算検討調整会議が開催されて、市教委、校長会、事務職員で予算要求の協議を行うこととなった。 |
| 北名古屋 | 特に進捗なし。 | 今年度、総括事務長に１名昇任。(平成28年度にいなくなって以来)  共同実施協議会が開催された。課題として、農協が１口座につき１日１手続きしか行わないことや三菱UFJ銀行の統廃合、市教委からのメールの添付ファイルが開きにくくなっていること等が挙がった。  今年度から共同実施加配がついたため、市内共有フォルダを用いた事務負担の軽減などをしているが何ができるか模索している段階である。 |
| 長久手 | 特に進捗なし。ただ、市教委から事務職員にどうなってほしいかというビジョンが見えないので、今後の協議会にて話し合っていけたらと考えている。 | 特に目立った事務改善はないが、減らされた学校予算をどのように効率的に組み立てていくかが今後の課題となっている。 |
| 東　郷 | 特に進捗なし。 | 町内の事務職員の退職及び異動がなかったため、昨年度と同じ人員構成となる。  学校の配当予算の内訳を学校で設定できるようになったこと、らくらく集金によるPTA会費や積立金などの集金を、学校代表口座に入金されることなく、各指定口座に入金できるようになったことなどを受けて、これらに伴う効果や不具合について、今年度は検討していく。 |
| 豊　山 | 特に進捗なし。 | 学校予算が一律１割カットされた。今後も前年度予算の額を上回る配当が見込めない。決まった総額から学校で割り振れるよう働きかけていくことが課題である。  事務職員の人員構成は変わらないが、１名が育児休業を取得したことに伴い、経験の浅い人が補充者として任用された。これを受けて、人材育成についても一層考えていく必要がある。 |

５ その他（副会長）

次回 12月２日（金） 14:00～16:45

・５年度役員人事について

・５年度以降の事業について

・愛日事務研のあり方の検討

　　・事務改善等の状況報告

・その他

６ 閉会の言葉 （副会長）

長時間にわたり、ご意見ありがとうございました。今月末には報告会があります。愛日事務研報告会に向けて、ご準備ご協力をお願いいたします。